

# 令和4年度 事業報告

## 1. 啓発普及事業

### (1) 会報の発行

令和4年10月に第130号、令和5年1月に131号、令和5年3月に132号を発行し、会員ならびに医療関係等に配付した。

### (2) 「すこやか脳を守る講演会」(1回主催)

#### 第78回「すこやか脳を守る講演会」

令和5年3月25日(土)、太白区中田市民センターで開催。演題は「脳梗塞急性期治療の最前線と脳卒中相談窓口の開設について」、講師は、サンピア仙台健診クリニック所長の長嶺義秀先生。参加人員40名。

### (3) 予防講演会等への講師派遣

新型コロナウイルス感染症の感染状況から、講師派遣の依頼がありませんでした。

### (4) 脳卒中予防関連の講演会への後援

新型コロナウイルス感染症の感染状況から、講演会の後援依頼がありませんでした。

### (5) Jリーグ試合会場での予防啓発イベント

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、観戦者の入場制限等が行われたため、実施を見合わせました。

## 2. 研究、研修事業

### (1) 医師、医療技術者研修の助成

新型コロナウイルス感染症の感染防止の関係から、研修会への講師派遣依頼や後援の

依頼がありませんでした。

(2) ストップ！NO卒中プロジェクト疾病啓発活動（座談会）の開催（共催）

令和4年7月24日（日）、TKPガーデンシティ PREMIUM 仙台西口で富永会長、広南病院遠藤英徳脳神経外科部長、仙台市立病院遠藤薫脳神経内科部長の3者で開催されました。

(3) 第24回みやぎブレインアタック研究会の開催（共催）

令和4年9月9日（金）、第一三共(株)東北支店会議室からWeb配信により実施。

特別講演1「脳血管障害診療の往古来今～アカデミック脳神経外科を目指して～」、講師は広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学教授の堀江信貴先生。

特別講演2「脳小血管病負債のリスクマネジメント」、講師は関西医科大学神経内科学講座主任教授の薬師寺祐介先生。

(4) ストップ！NO卒中プロジェクト in MIYAGI の開催（共催）

令和4年10月18日（火）、TKPガーデンシティ PREMIUM 仙台西口及び東北療護センター会議室からオンライン配信により開催しました。特別講演「新時代の脳卒中医療を考える～啓発、救急体制、抗血栓治療、そして医療、福祉・介護の連携～」、講師は自治医科大学内科学講座神経内科学部門主任教授の藤本茂先生。参加人員35名。

### 3. 調査登録事業

令和4年3月16日付で、宮城県と「令和4年度宮城県脳卒中登録管理事業業務」について、業務委託契約を締結し、前年度から引き続いて登録事業を協力実施しました。

(1) 脳卒中患者登録状況

登録調査区等	調査登録数	調査（参加）医療機関名
治療研究会参加施設		1. 東北大学病院 2. 広南病院 3. 仙台医療センター 4. 仙台市立病院 5. 仙台徳洲会病院 6. 大崎市民病院 7. 古川星陵病院 8. 気仙沼市立病院 9. 石巻赤十字病院 10. 仙石病院 11. 坂総合病院 12. 赤石病院 13. 総合南東北病院 14. 宮城病院 15. みやぎ県南中核病院 16. 公立刈田総合病院 17. 東北医科薬科大学病院 18. 東北労災病院 19. 仙台東脳神経外科病院 20. 泉病院 21. イムス明理会仙台総合病院
合 計	5,883件	

## （２）脳卒中登録実務委員会について

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを勘案して、委員会を書面審議で実施することになり、井上 敬実務委員会代表から令和 5 年 3 月 6 日に「令和 4 年度脳卒中管理事業」に係る提案書及び説明書を送付して、3 月 13 日までに全員から承認を得ました。

## 4. 奨学金給付事業

令和 4 年度は、海外留学奨学生の応募がありませんでした。

## 5. 会員数

令和 4 年度（令和 5 年 3 月 31 日現在）の宮城県対脳卒中協会の維持会員数は、法人会員 30 団体、個人会員 486 名です。

## 令和4年度 事業報告の付属明細書

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成を省略します。